

一般質問通告事項一覧表

令和3年第1回定例会

通告順	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
1	松村広志	「断らない相談窓口」について	◎介護や生活苦など複合的な問題を抱えて苦しむ住民に一元的に対応する「断らない相談窓口」を全国的に設ける事業が本格化する。これは、20年6月に「断らない相談」窓口を各市町村に設置することをうたった地域共生社会関連法がこの4月から施行することによる。「8050問題」「ダブルケア」介護・ひきこもり・生活が困窮する等、複合的な問題を抱える住民へのきめ細かな体制作りは必要と考える。本村の意向を問う。	担当部長
		SDGsの取り組みについて	◎「誰も置き去りにしない」SDGs（持続可能な開発目標）の理念が本村の第7次総合計画に導入されてから一年を迎える。毎月の広報での連載をはじめ各取り組みには感謝と敬意を表する。国内でも昨年12月、政府が示した行動計画「SDGsアクションプラン2021」のもと、目標の達成に向け自治体や民間企業がその動きを加速している。未だ終息の見えない新型コロナウイルス、頻発する異常気象や環境問題、「SDGs挑戦の10年」にあって特に重要な本年、更なる推進には住人の方々の協力は不可欠となる。より「私ごと」として取り組みを進めるため以下を提案する。本村の意向を問う。 ①本村職員・小中学生へのSDGsの啓発ゲーム 既に各企業や団体・教育現場で採用。(数種あり) ②住民への意識調査アンケート ③「私ごと」としてのアイデアコンテスト	担当部長

通告 順	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
2	飯田洋司	マイナンバーカードについて	1. マイナンバーカードの健康保険証としての利用について、本村における準備状況と利用可能時期を伺います。 2. マイナンバーカードをお持ちの方に対し特典付与の考えがあるか伺います。 3. 今後、銀行口座との紐付けも可能になると思いますが、マイナンバーカードの利活用で本村独自の企画案があるか伺います。	担当部長
		各課所管団体の会議について	1. コロナの影響で開催できない会議もあると思いますが、そのような中であって、ZOOMなどのWeb会議ツールを活用して会議を開催している各課所管の団体があるか伺います。 2. 今後、Web会議ツールを活用する考えがあるか伺います。	担当部長
3	葉梨公一	都市計画道路布佐・上宿線の国道125号バイパスへの接続見通しは	都市計画道路上宿・大須賀津線については木原浜地区と共有地会所有の一部地域を残し完成に近づいて来た。土地の問題も茨城県竜ヶ崎工事事務所と共有地会の話し合いで、共有地会が無償で供与する事で一致し、施設（消防車庫と浜地区倉庫）の撤去費用も提示され、浜地区として了解した。 残された布佐・上宿線の今後の見通しについて伺う。	担当部長 村 長
		県道上新田・木原線の大山地区の東京医科歯科大学病院跡地までの未整備区間の整備計画は	未整備区間の整備は、村の産業基盤を充実させるためには大変重要で、整備が急がれると思われる。 今後の計画を伺う。	担当部長
		都市計画道路上宿・大須賀津線の上宿地先から阿見町島津地先までの新規計画の考えは	今後、上宿・大須賀津線の阿見町島津地先への都市計画道路新設計画の考えがあるか伺う。	村 長

通告 順	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
4	林 昌子	おもいやりのまち宣言について	全国的に多角的観点から「やさしさ」「おもいやり」の溢れる地域づくり宣言がなされている中で、昨今は「新型コロナを乗り越えよう」「コロナ差別がゼロのまち」と宣言を発表する自治体が出てきています。本村は茨城県最大のクラスターが発生した事業所のある自治体として注目を浴びています。今こそ本村も「おもいやりのあるまちづくり」の宣言をし、住民と一体となってコロナ禍を乗り越えられたらと考えますが、村長のお考えをお尋ねいたします。	村 長
		複合災害対策について	住民が安全で安心して住み続けられるために、新型コロナウイルスと自然災害の「複合災害」に備える取り組みをどの様にお考えかお尋ねいたします。 ①飛沫感染のリスクを下げるための避難所運営訓練と住民周知 ②分散避難時の一時避難所の体制整備 ③避難所運営中心となる人材育成	担当部長
		地域おこし協力隊について	来年度より「地域おこし協力隊」を任命するとのことですが、具体的にどのような活動を考えているかお尋ねいたします。	村 長 担当部長